

キラリ☆

松橋支援学校 広報誌

創刊号

平成24年6月発行
熊本県立
松橋支援学校
〒869-0543
宇城市松橋町
南豊崎252
Tel0964-32-0729

発行にあたって



学校長
栗原 和弘

昭和21年、日本初の公的施設「近江学園」を設立した系賀一雄氏(1914-1968)は、障がいのある子どもについて、次のように述べています。

「この子らはどんな重い障害をもつていても、だれと取り替えることもできない個性的な自己実現をしているものである。人間と生まれて、その人なりに人間となっていくのである。その自己実現こそが創造であり、生産である。私たちの願いは、重症な障害をもったこの子たちも立派な生産者であるということ、認め合える社会をつくらうということである。『この子らに世の光を』あて

てやろうという哀れみの政策を求めているのではなく、この子らが自ら輝く素材そのものであるから、いよいよ磨きをかけて輝かせようというのである。『この子らを世の光に』である。この子らが、生まれながらにしてもっている人格発達の権利を徹底的に保障せねばならぬということなのである」(「系賀一雄著作集Ⅲ」より)

その20年後、本校は、県内初の養護学校として、昭和41年4月、現在地に、肢体不自由のある児童生徒を教育する全寮制の「県立養護学校」として産声をあげました。そして、昭和42年には、本校の校名が「松橋養護学校」となり、以来45年間、本校は「松養(まつよう)」の愛称で、地域の皆さまに親しまれてきました。

また、平成19年には、学校教育法の一部が改正され、「特別

はじめまして

キラリ☆

松橋支援学校広報誌です

『キラリ☆』とは？

本校では「一人一人の子どもを大切に、それぞれに応じたきめ細やかで専門性の高い教育及び地域等との連携により、個性が輝き、生き生きと活動する子どもの姿を実現する。」ことを学校目標として掲げています。

本校の子どもたちは「キラリ☆」と輝く瞬間をたくさん見せてくれます。その「キラリ☆」の瞬間を地域の方々に広く知っていただくためにこの名称にしました。豊川地区は自然豊かな教育環境の整った素敵な場所です。本校が地域とともにキラキラ輝くことを願っています。どうぞ末永くよろしくお願い致します。

よろしく
お願いします



本校マスコットキャラクター
キラリちゃん

キラリちゃんProfile

・生年月日
平成17年11月13日(本校40周年)
・チャームポイント
りんどうの顔、ウグイスのような
素敵な声

支援教育」がすべての学校において、行われることになりました。

こうした法改正を受け、本県において、今年の4月から、本校を含め、県立養護学校14校が「支援学校」に変わりました。本校においても、①本校で学ぶ児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じたきめ細やかな指導支援はもとより、②地域の小中学校等で学ぶ教育上特別なニーズのある児童生徒への支援にも積極的に取り組んでまいり

ます。そのためには、地域の皆様方の御理解と御協力が必要だと考え、校名の変更を機に、本誌「キラリ☆」を発刊することになりました。今後、誌面を通じて、子どもたちの明るい笑顔や素直な心を、地域の皆様にお伝えし、『この子らを世の光に』できる教育の実現をめざしてまいります。どうか、御一読いただきませう、発行にあたりお願いいたします。

松橋支援学校の教育目標

校訓 じょうぶで 明るく 粘り強く

◎松橋支援学校はこんな学校をめざします。

- 子ども・・・笑顔で毎日元気よく登校し、1日の学習や活動・学校生活に精一杯取り組むとともに、夢に向かって挑戦する子ども
- 教職員・・・子どものことやよりよい教育の実現のために、熱心に議論し、実践し、謙虚に振り返るとともに、子どもや保護者に学び、共に成長をめざす教職員
- 学 校・・・明るいあいさつが響き合い、生き生きとした子どもや教職員がいる躍動感のある学校。包み込む温かみがあり、教員の心が一つとなった子どもも保護者も安心して生活を送ることができる学校。保護者や地域から信頼され、期待される学校

◎学校教育目標

一人一人の子どもを大切に、それぞれに応じたきめ細かで専門性の高い教育及び地域等との連携により、個性が輝き、生き生きと活躍する子どもの姿を実現する。

全教職員が「心をついに、力を合わせて」
松橋支援学校の教育を実現します。



進路指導部

本年度は下記の日程で実施を予定しています。実習先として受け入れ、御協力していただける企業・事業所を募集しております。現場実習の御理解と御協力をよろしく願います。

本校では、高等部生徒が、働く力やコミュニケーション力を高めるため、一般企業や福祉施設等で「現場実習」を行っています。「現場実習」により、職場のルール、働く喜びなど卒業後の社会参加・自立をするうえで必要なことを学んでいます。また、「現場実習」は、将来の進路について考える大切な機会でもあります。

現場実習に御理解と御協力を
お願いします

現場実習の実施期間予定《平成24年度》

名称	期間(予定)		実習時間
高等部	普通科(肢体)	6月11日～6月22日	2週間
	専門学科(知的)	6月11日～ 6月29日	3週間
	普通科(肢体)	9月24日～10月5日	2週間
	専門学科(知的)	9月24日～10月12日	3週間
			原則として 8:30～ 17:00

学部・学科紹介 その① 小学部

みんななかよし小学部

今回は
中学部の紹介です。
お楽しみに！！



楽しかった歓迎遠足

今年度は新1年生3人が入学し、12人の元気の仲間たちでスタートを切りました。

4月は、新入生歓迎遠足があり、ファミリーマートでおやつを買ったり、南豊崎の公民館でゲームを楽しんだりしました。他学年との交流を深めることができ、みんなの絆を深めることができました。

遠足に出発～！

じゃんけん列車！
だれが勝つか？



みんなで集合写真！



今日もがんばるぞ～！オ～！



アルコール消毒液
の補充をします！

モップがけ！
スーイスイ！



ピッカピカ委員会がんばっています

小学部では、4～6年生以上で毎週水曜日に委員会活動を行っています。

その名も「ピッカピカ委員会」！
教室やトイレの掃除やごみ集めなど環境美化に取り組んでいます。委員会の歌も作り、みんな得意欲を高め合いながら、活動をしています。

平成24年度 おもな行事予定

1学期

6月1日(金)
…高校総体開会式
高校総合文化祭
6月11日～
…高等部前期現場実習
7月20日(金)
…1学期終業式
寄宿舎夏まつり

2学期

9月3日(月)
…2学期始業式
9月22日(土)
…同窓会総会
10月2～3日(火～水)
…小学部修学旅行
11月10日(土)
…きらり祭

11月28日(水)
…学校寄席
12月7日(金)
…寄宿舎餅つき大会
12月13日(木)
…特別支援学校
合同マラソン大会
12月21日(金)
…2学期終業式

3学期

1月8日(火)
…3学期始業式
1月※
…成人の集い
2月※
…高等部専門学科選抜検査
…専門学科大阪売会
3月※
…高等部普通科選抜検査
…卒業式
3月22日(金)
…修了式

※については現在日程調整中です。詳しくは学校ホームページをご覧ください

<http://www.higo.ed.jp/sh/matsubase-s/>

専門学科修学旅行

高等部専門学科2・

3年生総勢35人は、4月25日(水)から27日(金)の2泊3日の日程で、東京へ修学旅行に出かけました。多くの方々の御協力のおかげで、思い出に残る修学旅行になりました。関係者の皆様にこの場を借りて御礼申し上げます。



1日目は、お台場、フジテレビ見学に加え、神宮球場でのナイター観戦で盛り上がりました。また、2日目は秋葉原班2班と東京デイズニーランド班、東京デイズニーシー班に分かれての自由行動でした。各班とも有意義な活動ができました。そして3日目は皇居を車窓から眺めたのち、国会議事堂を見学し、帰路につきました。東京を初めて訪れた生徒もあり、驚きの3日間でした。修学旅行をとおして多くの経験ができました。これらの経験を今後の学校生活で生かして、毎日の学習にとりくんでほしいと思います。

校名変更記念 新入生歓迎 オリエンテーリング大会



4月18日(水)に、校名変更を記念して、児童・生徒間の親睦を図ろうと、新入生歓迎オリエンテーリング大会が開催されました。学校周辺の神社や公民館などを巡る3コースに分かれて出発。日頃はあまりかわるることの少ない高等部の生徒と小・中学部の児童生徒が、縦割りグループを組んで、クイズに答えながら、コース4カ所のチェックポイントを回りました。当日は天気が良く、高等部の生徒が、車椅子の生徒に日傘をさしかけたり、小学部の児童に合わせてゆっくり歩いたり、後輩を思いやり、優しくかわる姿を、多くのグループで見ることができました。小学部中学部の児童生徒も、高等部の先輩たちとの会話やふれあいを楽しんでいました。

給食もグループごとに食べ、児童生徒同士、楽しく会話をしながら食事をする様子が見られました。



第11回 くまもと障がい者スポーツ大会



5月20日(日)、熊本県立総合運動公園陸上競技場(KKWING)にて、第11回くまもと障がい者スポーツ大会が開催されました。本校からは高等部普通科、専門学科の生徒31人が出場。時折、小雨もばらつく曇り空の中、陸上競技、フライングディスク

競技、ペタンク競技に元気に参加しました。開会式では、普通科3年生男子生徒が、全出場選手を代表して、選手宣誓の大役を果たすことができました。生徒たちは昨年度から出場種目を決め、ほぼ毎日放課後、グラウンドや体育館で練習を積み重ね、頑張ってきました。種目の中には大会新記録等も飛び出すなど、大きな成果を見せてくれました。学校とは違う大きな会場で、普段できない経験をするのができ、大きな自信につながったと思います。これから学校生活、現場実習等で生かしてほしいものです。

